

「平成27年度公立大学法人国際教養大学の業務の実績 に関する評価結果」について（報告第47号）

平成28年9月15日
学術振興課

秋田県地方独立行政法人評価委員会から報告を受けた「平成27年度公立大学法人国際教養大学の業務の実績に関する評価結果」の概要は、次のとおりである。

1 全体評価

事業、財務及び法人のマネジメントについては、全体として年度計画どおり実施していると認められ、特に改善を勧告すべき点はない。

2 主な項目別評価

(1) 教育の質の向上及び充実

卒業時におけるTOEFLスコアの取得率は昨年度より上昇しており、一定の成果が認められるが、目標達成に向け、より一層の取組が求められる。

(2) 学生の確保

学部学生の一般選抜試験倍率が高い水準を維持しており評価される。一方、県内出身入学者数の数値目標の達成及び大学院の収容定員の充足に向け、一層の取組が求められる。

(3) 学生支援

学生の意見を反映した学生生活支援が実施されているほか、卒業生の就職内定率が100%となっていることが評価される。

(4) 教育機関との連携

留学生等の小・中学校等との交流の数値目標が達成されるなど、異文化交流・英語教育支援が積極的に行われていることが評価される。

(5) 地域社会との連携

公開講座等の開催回数の実績が目標を上回っていることが評価される。今後とも積極的な取組による地域社会への貢献が期待される。

(6) 教育研究環境の整備

居住環境・学内施設の整備・確保について、教育・研究に影響しないように取り組むことが望まれる。